

<週報No. 2,818> 2,927 回例会

2017年9月15日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明 S A A

◆ゲストビジター＝本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本 日	79.49%	13名欠席
前 回 訂 正	90.50%	5名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.9 竹上幸浩君

◆ニコニコボックス ●八幡一成君、北川和彦君＝今日は、大事な決算報告と監査報告です。よろしくお願ひします。●宮坂直孝君＝超長期欠席申し訳ございませんでした。多数の皆様にご迷惑をおかけし心苦しく思っております。努めて出席いたしますので何とぞよろしくお願ひいたします。●藤森和敏君＝皆勤賞をいただき●竹上幸浩君＝連続欠席深謝します。入会以来はじめて皆勤賞をいただきありがとうございます。本日は前年度決算報告をしていただきます。よろしくお願ひします。ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・八幡一成会長＝先週に引き続きポリオプラスの活動についてご紹介したいと思います。

ロータリーは1985年、大々的な予防接種を通じてポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス」の活動を開始しました。これまでにロータリアンからの寄付総額は17億米ドルを超え、122カ国の25億人以上の子どもに予防接種を行うために活動してきました。世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)は、ロータリー、世界保健機関

(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、ビル&メリнда・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みです。ロータリーは主に、寄付金など資金を集めること、ボランティアの動員、認識向上における重要な役割を担っています。

1994年に南北アメリカ大陸で、2000年に西太平洋地域、2002年にヨーロッパ地域でのポリオ絶滅宣言がされました。2016年において野生ポリオウイルスによる感染が続いているのは、アフガニスタン、ナイジェリ

ア、パキスタンの3カ国で発症数は37件となっていて、毎日約1,000件の発症が確認されていた1980年代と比較すると99.9%以上の減少となります。残る0.1%のポリオとの闘いが最も困難であると言われていいます。ポリオを撲滅するまでは、世界中の国が再発生のリスクにさらされています。

ポリオを撲滅するためにロータリーは、今後3年間で毎年5,000万ドルを集める活動を行っています。ゲイツ財団とのパートナーシップにより、ロータリーからの5,000万ドルの寄付に対して、2倍の額の寄付がゲイツ財団から上乘せされます。これらの資金は、撲滅活動の運営、医療従事者の確保、研究所の設備、保健従事者と親への教育のために使用されます。100万人以上のロータリー会員が、ボランティア、寄付、募金活動を通じて撲滅活動を支援しているほか、大勢の会員がポリオ感染のリスクが高い海外の地域社会に赴いて、予防接種活動に参加しています。また、ユニセフなどの団体と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種への認識を高めるためのコミュニケーション活動を実施しています。さらに、ボランティア動員やワクチン輸送などの手配面でも支援を行っています。また、ポリオ撲滅に対する一般の認識を高めるために「あと少し」キャンペーンを推進しています。

ポリオプラスの活動を始めた当初は、ポリオに加えて、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の予防接種を実施することにしたため、ポリオプラスと称したようです。プラスの意味は当初はとは変わってきていて、30年を超えるポリオ撲滅運動のもたらした遺産、例えば「僻地の子どもにまで予防接種を行き渡らせるシステム」などをプラスの意味としています。

◆幹事報告・北川和彦幹事＝①本日の例会は昨年度の決算報告と監査報告をしていただきます。山科会員、有賀会員よろしくお願ひします。②先週例会後に第4回理事会を開催しました。・元米山奨学生の王玉洪さんのお母さんが来日されています。王さんは、2013～14年に諏訪東京理科大に在学中増澤洋太郎会員がカウンセラーとしてお世話をし、3年前には当クラブでご出身の中国丹東市を訪問させていただき、ご両親に歓待していただきました。その御礼と来日の歓迎の意味で懇親会を

させていただくことにしました。多くの方のご参加を御願います。9月26日(火)午後6時30分より、ぬのはんです。・クラブ細則検討委員会の件一委員を、三井、森、平林、伊藤、古屋、玉本、八幡、北川の各会員としました。・地区補助金の奉仕プロジェクトの件一地区補助金が1000ドルに決定されたことに伴い、クラブ会計から13万9000円を支出し、ワイヤレスメガホン20万円、書籍5万円を贈呈することにしました。毎年3月の申請期限までに次年度役員を含めて、慎重な検討をしていくことにしました。③瀬戸RCとの提携30年を記念して、10月28日午後4時30分から懇親会をすることになりました。④諏訪グループガバナー補佐幹事会の主催で、11月6日午後6時30分から、マリオローヤル会館(茅野市)で、諏訪7クラブの合同親睦会をすることになりました。ガバナー推薦をスムーズに行えるように、諏訪グループ内の連携親睦を強化するため、パストガバナーと補佐経験者を囲んで、懇親を深める趣旨です。⑤来週22日は、準法定休日です。29日も例会はありません。10月1日は家族例会で、軽井沢にバスハイクです。次回例会は、10月6日となります。本日例会後、臨時理事会を開催します。

◆新入会員入会セレモニー

山科光一君 八十二銀行諏訪支店 執行役員支店長
ご自宅は長野市 一男四女
(最後は三つ子) 趣味:サッカー・音楽鑑賞



◆大岩慎治会員退会のごあいさつ



10月1日付けで北海道・札幌への異動を命じられました。自宅が札幌ですので14年ぶりに単身赴任が解消されます。諏訪RCの諸先輩方には温かくかわいがっていただき、個人的には非常に残念ですが、この貴重な経験を活かし、新任地でも頑張っていきたいと思っております。

◆クラブ協議会

決算報告・監査報告

《2016-17年度 諏訪ロータリークラブ会計報告》 会計の山科光一会員より詳細説明があり、有賀昭彦監事より監査報告がなされ、前年度決算が承認されました。



◆新入会員卓話 山科光一会員

八十二銀行に入学して32年ほど経ちますが、本部の経験は3年ほどで、審査部の特定審査グループの所属でした。支店・営業店の現場がほとんどです。ある企業のコンプライアンスの徹底、信頼の回復の命を受けて出向した経験もあります。

諏訪に移動してきて、諏訪の地の経営者や従業員の皆様のものづくりに対する「拘り」、「真摯な取組み」や



「プライド」を強く感じます。ただ、物の価値が、薄れていく昨今、どのように付加価値を付けていくかが難しい時代です。

新潟県の燕三条に諏訪田製作所という会社があります。当初は喰切(釘の頭や針金を切る道具)を作っていましたが、現在は、手作りの高級爪切りを作成し、世界的なメーカーになっております。値段が高くても買いたいという気にさせるものです。

この諏訪の地にも、素晴らしい製品や加工技術、食材、観光地と誇れるものが沢山あります。今後とも「SUWA」というブランドを皆様とともに発信して行きたいと考えております。

◆今後の例会日程

9月22日	金	準法定休日
10月1日	日	家族例会・バスハイク
10月6日	金	クラブフォーラム・米山月間
10月13日	金	クラブフォーラム・卓話